

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2)

計画体系コード	1-2-3	5-4-2		事業名	アジア学生交流事業		
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (実績)	21年度末 (予定)	22年度末 (予定)	22年度末 (目標)	
市民交流事業等参加者数	-	-	321人	500人	500人	500人	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>市民との連携、市民参加 市内の高校生や地域住民との交流を行うことにより、市民の国際交流への参加を促進する。</p> <p>企業等との連携・協働 [資金協力](該当なし) [人材協力]国際関係機関から通訳業務の協力を得た。 [情報協力]訪問団の紹介を始めとする、連絡調整の協力を得た。 [その他の協力]事業を進めるにあたり、市立高校・地域コミュニティと連携を図った。 市民・企業等が参加しやすい環境づくり より多くの地域住民に参加してもらえるよう広報を行う。</p>							
評価(成果)				課題			
<p>・アジアの学生が札幌市民(学生・地域住民)と交流を行うことで、札幌市民の国際理解を醸成するとともに、次代を担うアジアの若者に札幌市の魅力を伝え、札幌への留学や就労、観光などアジア地域からの訪問者の増加という波及効果が将来的に期待できる。</p> <p>・関係機関と連携を図り、事業を実施することができた。</p>				<p>より多くの市民が参加してもらうため、引き続き関係機関との協働により魅力ある事業の企画立案と市民に対する広報の工夫が必要である。</p>			
今後の事業の予定・方向							
<p>より多くの札幌市民の国際理解の推進や外国からの訪問者増加のため、平成22年度まで、「21世紀東アジア青少年大交流計画」と連携し、継続して札幌市民(学生や地域住民)とアジアの若者との交流を推進させる。</p>							

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

計画体系コード		1-2-3	5-4-2	事業名	アジア学生交流事業		
事業費の推移							
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計	
計画	事業費	0	1,000	1,000	1,000	3,000	
	財源内訳						
	国・道支出金	0	0	0	0	0	
	市の債	0	0	0	0	0	
	その他の他	0	0	0	0	0	
一般財源	0	1,000	1,000	1,000	3,000		
予算	事業費	0	800	720	-	1,520	
	財源内訳						
	国・道支出金	0	0	0		0	
	市の債	0	0	0		0	
	その他の他	0	0	0		0	
一般財源	0	800	720		1,520		
実績	事業費	0	377	-	-	377	
	財源内訳						
	国・道支出金	0	0			0	
	市の債	0	0			0	
	その他の他	0	0			0	
一般財源	0	377			377		
事業費の進捗率		(H19実績事業費 + H20実績事業費 + H21予算事業費) / (計画事業費)				36.6%	
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)							
(全体)							
[19年度]							
[20年度] 予算を立てる段階で、当初計画よりも支出抑えるよう設定した。 予算と実績との差異については、国際関係機関との連携により通訳業務等の協力を得られたことにより支出を抑えたため発生した。							
[21年度] 予算を立てる段階で、当初計画よりも支出抑えるよう設定した。							